

＜参考資料(業種別の原指数、季節調整済指数)についてのお知らせ＞

平成23年2月『「季節調整法の適用に当たっての統計基準」の設定について』が答申され同年3月には統計基準として設定されたことから、特定サービス産業動態統計売上高指数について「平成23年度特定サービス産業動態統計調査の推計方法等に関する調査研究」において季節調整のスペック等について検証した結果、以下の見直しを行い平成24年2月分より公表することといたしました。

主 な 見 直 し 点

	平成24年1月分まで	平成24年2月分以降
季 節 調 整 対 象 期 間	7 年	8 年
ス ペ ッ ク 等	全系列同一	各系列ごとに設定
業 種 系 列	「対事業所サービス業総合」は無し	「対事業所サービス業総合」を新設
外 れ 値 処 理	行っていない	行う(全期間対象)
予 測 系 列 の 生 成	非採用	採用(13時点)

また、平成26年12月調査をもって、以下の業種が調査終了となったことから、「対個人サービス業総合」「趣味・娯楽関連」「教養・生活関連」の原指数、季節調整済指数について、過去に遡及して再計算を行いました。

※調査終了業種 「映画館」「劇場・興行場、興行団」「結婚式場業(事業所調査)」「カルチャーセンター」

特定サービス産業動態統計売上高指数におけるX-12-ARIMAのスペックファイル等について

(1)手法

特定サービス産業動態統計売上高指数における季節調整済指数系列は、季節要因に加え、曜日・祝祭日要因、うるう年要因によっても調整されている。

具体的には以下のとおり。

季節調整済指数 = 原指数 ÷ (季節・曜日・祝祭日・うるう年指数)※

※要因については、各系列の仕様検討の際に有意と判断されたものについて適用している。

(2)スペックファイル

使用しているスペックファイルの見本(エンジニアリング業)は以下のとおり。

なお、エンジニアリング業以外のスペックは別紙3(次ページ)を参照。

```
series{ start=2006.jan
        span=(2006.1,2013.12)
        decimals=1
        print=none}
transform{ function = log }
arima { model=(0 1 1)(0 1 1) } ←他の系列については別紙3(次ページ) 参照。
regression{ variables=td1nolpyear ←他の系列については別紙3(次ページ) 参照。



save = (td hol)
        user = (jap-hol)
        usertype=holiday


    ←他の系列については別紙3(次ページ) 参照。

        start=2006.1
        file="XXXXXXXXXXXXXXXX" }
forecast{ maxlead=13 }
estimate{ save = ( mdl )
          maxiter = 500 }



outlier{types=all
                span=(2006.1,2013.12)}


    ←外れ値処理を行った系列については別紙3(次ページ) 参照。

        x11{ appendfcst = (none + d10)
            print = (none + d10)
            save = (d10 d11 d16)
            Seasonalma = x11default }
```

※下線部分、枠囲み部分以外は固定。

外れ値処理を行っている場合は、平成24年2月分から外れ値処理後の数値を公表している。

(3)季節指数等の運用

平成26年1月以降の季節指数は、上記(2)により算出された予測値を使用しており、曜日・祝祭日・うるう年指数は、上記(2)で推計されたパラメータとカレンダーから計算して利用している。

系列ごとのスペック等

系 列 名	ARIMAモデル	曜日・うるう年	save=(tdhol)	user=(jap-hol) usertype=holiday
対事業所サービス業総合	(011) (011)	td1nolpyear	○	—
物品賃貸(リース)業	(011) (011)	td1nolpyear	○	—
物品賃貸(レンタル)業	(210) (012)		—	—
情報サービス業	(011) (210)		—	—
広告業	(011) (011)		—	—
クレジットカード業	(011) (011)		—	—
エンジニアリング業	(011) (011)	td1nolpyear	○	○
対個人サービス業総合	(011) (110)	td1nolpyear	○	—
趣味・娯楽関連	(210) (011)	td1nolpyear	○	—
映画館	(012) (011)		—	—
劇場・興行場、興行団	(012) (011)		—	—
ゴルフ場	(011) (011)	td1nolpyear	○	○
ゴルフ練習場	(011) (011)	tdnolpyear	○	—
ボウリング場	(210) (011)	td1nolpyear	○	○
遊園地・テーマパーク	(011) (011)		—	—
パチンコホール	(010) (011)	td1nolpyear	○	—
教養・生活関連	(012) (110)	td1nolpyear	○	—
葬儀業	(011) (011)		—	—
結婚式場業	(011) (011)	td1nolpyear	○	○
外国語会話教室	(011) (110)		—	—
カルチャーセンター	(210) (010)	tdnolpyear lpyear	○	—
フィットネスクラブ	(010) (011)		—	—
学習塾	(011) (010)		—	—

平成25年年間補正作業において外れ値処理を行った系列と、外れ値が検出された期間は以下のとおり。

対事業所サービス総合	なし	ゴルフ練習場	TC2011.Mar.
物品賃貸(リース)業	TC2010.Jun. AO2011.Nov. AO2013.May	ボウリング場	AO2010.Aug. TC2011.Jan.
物品賃貸(レンタル)業	LS2011.Apr. AO2011.Jun.	遊園地・テーマパーク	AO2009.Sep. TC2011.Mar. AO2011.Apr.
情報サービス業	なし	パチンコホール	AO2011.Mar.
広告業	TC2011.Mar.	教養・生活関連(6業種)	TC2006.Feb. AO2007.Mar. AO2011.Mar.
クレジットカード業	AO2010.Nov. TC2011.Mar.	葬儀業	なし
エンジニアリング業	なし	結婚式場業	TC2010.Aug.
対個人サービス総合(13業種)	TC2011.Mar.	外国語会話教室	TC2006.Sep. AO2007.Mar. AO2007.Apr. AO2011.Mar.
趣味・娯楽関連(7業種)	TC2011.Mar. LS2011.May	カルチャーセンター	AO2011.Mar.
映画館	なし	フィットネスクラブ	TC2011.Mar. TC2013.Oct.
劇場・興行場、興行団	AO2010.Aug. TC2011.Mar. LS2011.May	学習塾	なし
ゴルフ場	TC2007.Jan. TC2011.Mar.		

平成26年12月における一部業種の調査終了に伴う「対個人サービス業総合」「趣味・娯楽関連」「教養・生活関連」の再計算において外れ値処理を行った系列と、外れ値が検出された期間は以下のとおり。

対個人サービス総合(9業種)	AO2005.Mar. TC2005.Nov. TC2006.Jan. AO2006.Feb. AO2007.Mar. LS2007.Apr. LS2007.Jul. LS2007.Sep. TC2011.Mar. LS2011.Apr.	教養・生活関連(4業種)	AO2005.Mar. AO2005.Nov. AO2006.Jan. AO2006.Feb. TC2006.Feb. AO2006.Sep. AO2006.Nov. AO2007.Mar. LS2007.Apr. AO2007.Sep.
趣味・娯楽関連(5業種)	TC2007.Jan. TC2011.Mar.		TC2007.Sep. AO2011.Mar.